

令和3年度前期監査報告

NHO 栃木医療センター 瀬下明子、NHO 下総精神医療センター 山崎正明

支部規約第17条に基づき、9月25日（土）NHO 埼玉病院において、令和3年度前期分の会務および会計について監査を実施しましたので、その内容について報告いたします。

支部からは吉田支部長、椎名副支部長、遠藤副支部長、岡村理事（会計担当）の4名に対応いただきました。

会務については定期で行われている常任理事会のWEB会議が定着し、今年度は第49回関信支部学会も初めてWEB形式で開催され新たな時代への進化を感じました。

第1回研修会、第49回関信支部学会はライブ配信とオンデマンド配信も行われ、多くの参加者があり盛会であったと思います。学会ではWEBということで、新人の皆様もあまり緊張せずに発表されていた印象を受けました。会員の皆様もWEB形式はすでに慣れている状況にあるようです。オンデマンド配信は個人の都合に合わせて参加できる便利な形式なので、今後も継続していただけたらと思います。但し、学会では初めての試みということで事前案内から当日の発表、質疑応答や参加者の把握など問題点や今後に向けた課題も浮き彫りになったと思います。会員に向けて対処方法を報告する等、検討ください。初めての試みは予想できない様々な困難があったことと推察いたしますが、学会賞選考委員・学術委員会・支部役員の皆様が力を合わせてやり遂げられたことに心服いたします。また、地区会コーナーが新たにPowerPoint形式で開催され、各地区が工夫を凝らした力作が多く、の会員に見てもらえるようになったことは大変良かったと思います。

関信支部ニュースやホームページなどの広報関連も、紙面の刷新やスマートフォンでも閲覧しやすい等の工夫をされていて新しい状況への順応性を感じました。

会計については、COVID-19の感染状況により行動を変更せざるを得ない事情も多々あったようですが、帳簿、領収書類、通帳を照合させていただき、適正に処理されていることを確認いたしました。

また、今後の活動については学術委員会を中心に、研修会や昨年度は開催できなかった症例検討会も予定されているようです。

COVID-19の流行状況により、今後の活動方針も変更を余儀なくされることがあるかも知れませんが、吉田支部長はじめ支部役員の皆様には引き続きご尽力いただき、会員の皆様のために新たな挑戦をお願いいたします。